

大津弘報

昭和三十七年四月一日発行
毎月一回発行（通巻五九号）

発行所 大津町中央公民館
印刷所 植村印刷所
編集人 吉良武夫

四月号 主要記事

大津町議会定例会の開催

全国表彰に輝くわが大津町

続々開かれる婦人会、青年団総会

昭和三十七年度に於ける主な建設事業

住民税の減税が行われます

乳幼児一斉検診

固定資産税第一期分を納めましょう

国民年金一年を省みて

目を大切に!!

農業委員会委員選挙人名簿の確定

国民健康保険給付範囲拡大さる

確定申告は訂正できる

榮譽にかぎなく大津町助産婦会

つゝじまつり

四月二十一日、二日の両日

昭和三十七年度傷病者国鉄乗車券引換証並に戦傷病者証明書の交付

独行道

福沢諭吉訓

町社会福祉事業の一年を顧みて

武田室長助役に就任

吉田スナ殿の篤志

養老院だより

大津山岳会便り

大津町議会定例会の開催

一億五千万円の予算通過

第二回大津町議会定例会は三月七日（水）午前十時より大津町議会議場に招集され開会と同時に西本議長より本会期日程を語り引続議案を上提され提案理由の説明が細部に亘りなされ其の後各議案に対し質疑応答がくり返されたもの左記の日程に従ひ各常任委員会に付託され慎重審議を続行の後決定されました。

会期八日間

三月七日（水）午前十時 本会議 場所 議場、
会期決定 提案理由の説明 質疑

（議案の審議）

議案第八号 大津町助役の選任同意満場一致別記の
通り同意

議案第二十一号 真城小学校建設起債「一五〇万」
を「二七〇万」に原案可決

三月八日（木）午前十時 委員会 場所 全町
関係個所の現地調査 土木、経済委員会

三月九日（金）午前十時 委員会 場所 全町
関係個所の現地調査 土木、経済、文化委員会

三月十日（土）午前十時 委員会 場所 議場
付託議案の審議 文化委員会

三月十一日（日） 休会

三月十二日（月）午前十時 委員会 場所 議場
付託議案の審議 総務委員会

三月十三日（火）午前十時 委員会 場所 議場
付託議案の審議 総務委員会

三月十四日（水）午前十時 本会議 場所 議場
一般質問、議案の審議、討論決定

何分本議会は昭和三十七年度予算議会であり議案第八号より第二十八号迄重大なる意義をもつもので慎重に審議されて決定されたものであり、その中より主なるものを拾つて御紹介いたします。

一、条例関係

- 1、大津町税賦課徴収条例の全文を改正する条例の制定について（住民税の引下げ）
- 2、火災予防条例の全文を改正する条例の制定について
- 3、大津町立幼稚園の条例の一部を改正する条例の制定について
- 4、消防団条件の一部を改正する条例の制定について
- 5、大津町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
- 6、大津町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

二、土木関係

- 1、道路維持修繕費 四〇七万

三、教育費関係

- 1、大津中学校二教室増築其の他（九五坪七五）
- 2、真城小学校給食室（九坪）
- 3、中央公民館新築（二七五坪七五）

四、産業経済関係

- 1、家畜導入利子補給 五〇〇万

五、予算関係

- 1、昭和三十七年度大津町歳入歳出予算 一五〇、三九二、〇〇〇円也
- 2、昭和三十七年度大津町上水道特別会計歳入歳出予算 八、九九七、〇〇〇円也
- 3、昭和三十七年度大津町国民健康保険特別会計歳入歳出予算 二七、〇二九、〇〇〇円也
- イ、事業補正 三、四六〇、〇〇〇円也
- ロ、直診勘定

全国表彰に輝く

わが大津町議会

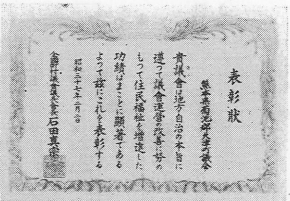
大津町議会は合併以來、その運営が極めて優秀であり、最近是全国各地からの視察団が押かけている状態ですが、その実績はすでに認められ、今春二月二日付で全国表彰を受ける榮譽をいただきました。

そこで二月七日午前十一時、熊本市桜町の県町村自治会館に県下の町村議長約九十名が参集、わが大津町議会を優良町村議会として全国町村議会議長会からの表彰状がわが両本議長に伝達されました。

本年度県下に於て議会としての全国表彰をうけたのはわが大津町議会が唯一つであり、合併後数年を経ずして、さきにわが大津町が優良合併町村として自治省大臣より表彰をうけ、今回更に町議会がこの榮譽をからめたことは二万余の大津町民の誠に驕びとするところであります。今後ますます一

表彰状

熊本県菊池郡大津町議会



貴議会は地方自治の本旨に達つて議会運営の改善に努めもつて住民福祉を増進した功績はまことに顕著である。よつて茲にこれを表彰する。

致团结、明るい町、豊かな町づくりに努力を重ねましょう。

(写真はその表彰状です)

昭和三十七年二月三日

全国町村議会議長会長 石田 真宗

続々開かれる 婦人会 青年団 総会

日には陣内青年団の総会が開催されました。

陽春のひざしをうけて町内各地区では婦人会や青年団の総会が続々と開催されています。社会教育の車の両輪として重い責務を担う婦人会、青年団はめまぐるしく進展する世相に即応すべく活発な活動を続けていますが、三月二十一日に岩坂地区婦人会総会開催を皮切りに同二十七日護川婦人会、錦野婦人会総会、同三十一日矢護川婦人会総会、四月三日真木地区婦人会総会、同四日平川婦人会総会、同六日陣内婦人会総会、同八日連合婦人会総会、同十五日大津地区婦人会総会が開催され、四月一



昭和37年度に於ける主な建設事業

事業名	事業費	
産業開発青年隊敷地購入事業	1,000千円	水源町上の段地に県が重車輻技術訓練所を設置するのでその敷地として購入
軽自動車運転試験場整備事業	800	軽自動車試験が当町で実施されるようコースの整備を行う
消防施設整備事業	505	消火栓、防火水槽、ポンプ倉庫等の整備を行う
道路改良事業	4,000	町道一般の改良整備を行う
県道改良事業負担金	740	陣内道、灰塚線、杉木、森地区改良工事行う
ダンプカー購入	600	土木用車輛買替
真城小学校給食室建設	400	真城小学校に給食室を建設する
大 中 増 築 事 業	3,900	大津中学校に特別2教室を建設する
陣内幼稚園改修事業	230	陣内幼稚園の一部改修を行う中
公民館建設事業	12,411	中央公民館(約275坪)を建設する
公民館分館改修事業	750	引水分館改修助成その他分館助成
児童遊園地整備事業	300	遊園地に遊具の施設を行う
町営住宅建設事業	6,728	20戸の公営住宅を建設する
納 骨 堂	200	養老院に納骨堂を建設する
同 和 事 業	1,106	源場に隣保館25坪を建設する
家畜導入利子補給	5,000	家畜導入資金借入金に対する利子補給金
林 道 新 設 事 業	2,227	新古屋から峠下まで約1,700m林道を新設
ブルトザー購入	5,000	農地改良、牧野改良、町道農道改良事業用
牧 野 改 良 事 業	1,161	牧野改良を行う
農業用施設改良事業	800	町有林の新植、補助を行い基本財産を造成する
植 林 事 業	2,298	農業用施設の改良事業を行う
合 計	50,156	

▼住民税の減税が行われます▲

当町では昭和三十七年からの町民税所得割の税率を別表一、及二、の通り改正減税することになりました。

尚従来扶養家族一人について税額より二〇〇円を控除していたのを、三〇〇円に、新たに十五才以上で六ヶ月以上の事に専従する者について白色申告者の場合五〇円、青色の場合八〇〇円を税額より控除することになりました。これによつて約四百八拾万円程度の減税を予定されています。

記

別表一、(昭和三十一年度より適用税率)

五万円以下の金額	百分の二、〇
五万円をこえる金額	百分の三、二
十万円	百分の四、〇
二十万円	百分の五、〇
五十万円	百分の六、〇
一〇〇万円	百分の七、〇

一五〇万円

百分の八、〇

別表二

税額新旧対照表及減税額調

段階別金額	旧税額	新税額	減 税 額	1 従 2 扶 3 養 名 額	1 従 2 扶 3 養 名 額
1万円	210	200	10	310	510
3万円	630	600	30	330	540
5万円	1,250	1,000	250	550	750
8万円	2,180	1,960	220	520	720
10万円	2,980	2,600	380	680	880
13万円	4,180	3,800	380	680	880
15万円	4,980	4,600	380	680	880
20万円	7,480	6,600	880	1,180	1,380
30万円	12,480	11,600	880	1,180	1,380
45万円	21,480	19,100	2,380	2,680	2,880
80万円	45,480	39,600	5,880	6,180	6,380
100万円	60,480	51,600	8,880	9,180	9,380
150万円	99,480	86,600	12,880	13,180	13,380

乳幼児一斉検診

※母子手帳は必ず持参のこと※



県主催 第八回春季乳幼児一斉健康診査が左記の通り実施されますので該当児は洩れなく検診される様お知らせします。

尚、以前は「家の子供は小さいので」とか「体が弱いので」等と云つて検診を受けられない趣もあります。

現在の一斉検診は育児思想の普及と乳幼児の健康増進を図る事を目的とするものでありますから、これ等の病弱なお子さん方がこの検診大いに利用して戴くのであります。該当日に都合の悪い方は最寄りの検診場で結構です。一人洩れなく受診されるようお勧めします。

記

時 日	場 所	該 当 地 区	備 考
四月十一日 午後一時 三時	杉水公民館	護川小学校区	(対象者) 乳児の部 昭和三十六年四月一日から昭和三十一年三月三十一日までに出生したもので現在町内に在住する者 幼児の部 昭和三十五年四月一日から昭和三十六年三月三十一日までに出生したもので現在町内に在住する者 (受付は当日致しますので時間厳守の事)
四月十二日	上中公民館	矢護川城小学校区	
四月十三日	平川蚕糸公民館	平川	
四月十六日	瀬田小学校	瀬田	
四月十七日	錦野農協	錦野坂	
四月十八日	陣内小学校	陣内	
四月十九日	大津小学校	大字大津、高尾野引水	
四月二十日	全	大字室、灰塚、新村、黒川第三発電	
四月二十日	〃	〃	
四月二十日	〃	〃	

『固定資産税第一期分を納めましょう』

四月は昭和三十七年度固定資産税第一期分を納める月です。次の通り集合徴収を行いますから一人洩れなく納めて下さい。

記

集合徴収日程表

四月二十五日	内牧	4月25日午前
	外牧	4月25日午後
	錦野	4月25日
	鳥子川	4月25日
	岩坂	4月25日
	瀬田	4月25日午前
四月二十六日	大林	4月25日
	吹田	4月25日午後
	森	4月25日
	陣内	4月26日
	内島	〃
	町上	〃
四月二十七日	町下	〃
	高尾	〃
	野川	4月26日
	真木	4月27日
	杉小	〃
	上下	〃
四月二十七日	久保	〃
	田中	〃
	保田	〃
	中尾	〃
	中	〃
	中	〃

国民年金1年を省みて

国民年金制度は昭和35年3月第1回の所謂無拠出制年金(福祉年金)の支給と言う形が制度化され、これについて発足したのが、将来年金制度の中核をなす、拠出制国民年金であります。昭和36年4月1日を境として年令的に強制適用、任意加入に区別され、国民皆年金が実施されました。この区別に伴って拠出制、無拠出制年金の受給資格も必然的に明確化された訳です。こうした福祉年金の受給によって始まった国民年金制度も当初は観念的にしか理解されていなかった様ですが、現実には家計を支える身近なものとして認識も改まりつつあり、1年を経た今日では日常生活の慣用語句として現れて来た機にも思はれます。而し実際発足当時の4月においては山積する難問題と相つづき改正に伴って事務処理に追はれ、事務遂行に前途多難な事が痛感されました。

従つてこの国民年金制度のスムーズな運営は、何と云つてもその根幹である所の保険料納入であり、保険料の適確な収納事務を処理するには、矢張り強力な徴収団体の組織化と、制度に対する各被保険者の認識を待つより外はありませんので、一意組織作りに努力を傾注致しました。幸にして大津町は各種団体のご理解とご協力により遑早く、徴収組織体の結成が出来上り万全の徴収態勢でスタートする事が出来ました。

元来この国民年金保険料の納付は、一般税金の納入と異つた所謂スタンプ式納入でその内容についても複雑ですが、徴収団体の献身的な努力と各被保険者の御協力によって憂慮された保険料納入も予想外に伸長し、年金局長から感謝状を受けると言う榮譽に輝くまでになりました。これも全町民の御協力の賜と深く感謝致します。今後共どうかお互の福祉のため御協力戴きます様お願い致します。尚滞納の方々に対するご注意は3月広報に記載されている通りでありますから、今一度よくごらん下さい。

参考までに1年の実績を掲げて見たいと思います(期日の関係で36年4月より37年2月迄について計上)

記

(1) 保険料目額

8,019千円
 納 入 率
 85%の 6,753千円
 法免、申免率
 6.7%の 118千円
 滞 納 率
 8.3%の 1,148千円
 になります

(2)

滞納月数	滞 納 内 訳										計
	11ヶ月分	10ヶ月分	9ヶ月分	8ヶ月分	7ヶ月分	6ヶ月分	5ヶ月分	4ヶ月分	3ヶ月分		
4月～2月まで	2月	5月～2月	6月～2月	7月～2月	8月～2月	9月～2月	10月～2月	11月～2月	12月～2月		
滞納人員	477人	55人	59人	79人	70人	66人	48人	34人	46人	934人	

(註) これには1月、2月の滞納者は除外してあります。

- (イ) この中には申請免除に該当する人も相当おられる様ですから、37年は滞納することなく申免を利用して下さい。
 (ロ) 又不在者の方は多い様ですから手帳を速かに年金係へ届けて下さい。
 (ハ) 不慮の災害に備へて、速かに納入して下さい。

目 を 大 切 に

四月七日——世界保健機構(WHO)が創設されたこの日を「世界保健デー」として、毎年この日を中心にWHOが決めたテーマに基づいて世界中の国々で啓蒙活動が展開されますが、今年のテーマは「目を大切に」(副題—視力を保護し、失明を防止しよう)ということですが、戦後、公衆衛生全般の進歩に比べ、眼の衛生に他より著しく遅れているといわれますが、今後共、産業振興等に伴い眼の障害等更に増加する恐れがあります。特に我が国において問題となつてゐる、①トラホーム②近視の予防、③栄養の保持、④目の疲労と外傷の防止

⑤眼疾患の早期治療、早期発見につとめましょう。

農業委員会委員

選挙人名簿の確定

昭和三十三年十一月一日現在調製の農業委員会委員選挙人名簿の確定人員は次のとおりである。

記

一 男 三、二七二人 女 三、七五三人

計 六、九七〇人

給付範囲が拡大されます

三月の町会で国民健康保険の給付対象になる範囲が次のとおり改正されました。

一、入院に於ける給食、寝具も給付の対象になります。給食及び寝具施設を有している病院又は診療所に入院した時は入院料は勿論四月一日以降給食、寝具についても自己負担は半額となります。(世帯主の結婚、精神病は自己負担三割)

二、同一疾病の給付期間が三年を過ぎても保険の対象になります。従来同一疾病で引続き三年を超えても治らない時はその後の治療費は全額自己負担になっていたましたが四月一日よりその疾病が全治に至る迄自己負担は半額になります。(世帯主の結婚、精神病は自己負担三割)

三、十二月一日以降助産費は二、〇〇〇円になります。現在助産費は一人につき一、〇〇〇円を支給していま

すが十二月一日以降の出生については二、〇〇〇円を支給することになりました。

被保険者証の更新(つくりかえ)します

昭和三十一年度中使用する国民健康保険被保険者証保険証を三月末日までに配布しますから四月一日以降はこの保険証を使用して医館の診療を受けて下さい。

尚今迄使用していた保険証は役場に返納して下さい。

注意

一、保険証を貰つたら必ず内容を点検して違つて居る時は直ちに印鑑と保険証を保険課に持参して届出して下さい。

二、転出、転入、出生、死亡等世帯員に異動がある時は必ず保険証も持参して下さい。

確定申告は訂正できる

所得税の確定申告を出してしまつてから間違ひに気づいたらどうすればよいのか。

それには「更正請求」と「修正申告」の方法があります

詳しいことは税務署で尋ね下さい。

税務相談所を利用しましょう

税金のことなら何でも相談に乗つてくれます。また

荣誉にかがやく

大津町助産婦会

☆☆☆☆☆☆

☆☆☆☆☆☆

当町に於ける家族計画は昭和三十二年より県のモデル指定地区として活動を開始し、熱心な助産婦さんや保健婦の指導と、町民各位のご協力によつて遂次成果をあげ出生率、乳幼児死亡率は昭和三十四年度以来、死産率は昭和三十五年度に至つて共に全国及県平均を下廻る好成績をあげております。

今後熊本県家族計画普及大会に於て、知事表彰の荣誉を受けましたので左に全文をかゝけて皆さまと共によるこびをわかち合ひ、助産婦会の皆さまに感謝申し上げます。

表彰状

大津町助産婦会

貴会は家族計画の重要性を深く認識されその普及に尽力された成果は誠に大であると確信します。よつて記念品を贈り表彰します。

昭和三十一年三月二十六日

熊本県知事 寺本 広作

納税者の不平等不満もさばいてくれます。

おまけに費用は「タダ」で秘密は守られます。

苦情のある方は「熊本市二の丸町二 熊本合同庁舎内 熊本税務相談所」にお出かけ下さい。

税金に関することあれば税のペテラン担当官がやさしく親切に説明してくれます。

と思います。

尚家族計画は今後もその活動を推進して参りますのでご希望の向は助産婦さん、保健婦の方に団体でも個人でもどし／＼申込んで指導を受けていただくようお願い致します。

独行道

宮本武蔵

正保二年五月十二日、熊本千葉城内居宅に於て。

武蔵は同月十九日、六十三才で歿しているので、これはその死期一週間前に書かれたものということになる。

- 一、世々の道に背くことなし
- 一、万づ依頼の心なし
- 一、身に楽をたくまず
- 一、身を浅く思い世を深く思う
- 一、一生の間意なし
- 一、我事に於て後悔せず
- 一、善惡につき他人を妬まず
- 一、いづれの道にも別れを悲します
- 一、自他共に恨みかこつ心なし

- 一、れんぼの道思いとることなし
- 一、物事にすぎ好きなし
- 一、居宅に望なし
- 一、身一つに美食を好まず
- 一、古道具を所持せず
- 一、己身にとり物忌みすることなし
- 一、兵具は格別よき道具をたしなまず
- 一、道に当つて死を厭はず
- 一、老後財宝所領に心なし
- 一、神仏を貴んで頼まず
- 一、身を捨てても名利を捨てず
- 一、心常に兵法の道を離れず

(大津町社会福祉協議会)

福沢諭吉訓

- 一、世の中で一番楽しく立派なことは一生を貫く仕事をもつことである。
- 一、世の中で一番じめなことは教養のないことである。
- 一、世の中で一番淋しいことはする仕事の無いことである。
- 一、世の中で一番大にうらやむことである。

- 一、世の中で一番尊いことは人のために奉仕して決して恩をきせないことである。
- 一、世の中で一番美しいことはすべてのものに愛情をもつことである。
- 一、世の中で一番悲しいことは嘘をつくことである。

(大津町社会福祉協議会)



町社会福祉事業の 一年を顧みて……

昭和三十六年度に於ける大津町社会福祉協議会の一年間の活動をふりかえつてみると、各分野に於て多様な実績を取め、多忙な一年間であつた。

当町社協協会は理解深い町長はじめ議会側の積極的な支持と、会員並町民各位の御協力によつて予期以上の成果をあげつゝある反面、進んだ方面と、比較的関心の薄い地区との格差がだん／＼と開つてゐる。我々は極力この格差の是正に努力して行く所であるが、各部落に於ても環境衛生の問題、老人福祉、児童福祉等の問題に於て、自分達の身近かな問題として、自分達でよく話し合い、自分達の力で解決して行く基本的な考え方を先づ確立していただきたいと考える。即ち環境衛生の問題にしろ、部落子ども会の育成にしろ、各個々として如何に努力しても成果には限界があるので、どうしても地域の問題として、部落ぐるみの運動として、みんなが手を取り合つて向上を図らなければならない。われ／＼は従来の縦割行政によつて上に向けられておつた眼を、われ／＼の周囲に、即ち各組織が横に手をつないで行くために、話し合つていただくことが問題を解決し、部落内の融和をはかる基盤であると考えらる。

一、老人クラブの育成について

(1) 昭和三十五年度四ヶ所であつた老人クラブは本年度に入つて次々に開設せられ現在一四ヶ所、会員数約六三〇名、月一回来し、一日を過している。家庭の融和とつとめてもよろうにしている。

(2) 本年度老人福祉費は五万円の予算で、各地区に於て敬老会の費用又は慰安旅行の補助として老人達によろこんで貰つた。

二、児童遊園地の設定について

本年度児童遊園地として新設又は補修せられたものは一〇ヶ所、金額で一二万円であつた。児童遊園地の開設に伴ない季節保育所が併設され、農繁期に於ける児童福祉に貢献することが出来た。

三、児童文庫の開設について

児童文庫は共同募金の配分金五万円を以て三ヶ所に開設、各校約一〇〇冊毎の図書を整備し得て、児童に愛読されている。

四、季節保育所について

本年度に於ける季節保育所の開設は八ヶ所であつた。

農繁期に於ては、とかく乳幼児の保育に欠けることが多いこと、この施設は経費も軽微で済むのであるから更に多くの地域に於て開設せられることが望ましい。

五、保健福祉地区の設定について

中央育成協の補助と動機により昭和三四、三十五年度平川校区が第一回モデル地区として指定を受け、予期以上の成果をあげることが出来た。

保健と福祉の一体的活動により、明るく、住みよい町づくりのために、昭和三十六、三十七年度は錦野校区が第二回モデル地区として選定せられ、部落懇談会、ねずみ駆除、先進地視察、寄生虫検査、血圧測定、農休日及清掃日の決定等により、着々と成果を収めつゝある。

六、保健福祉の啓蒙について

保健福祉啓蒙運動の主体は家族計画の啓蒙及び実地指導である。本町に於ける家族計画は昭和三年防疫対策の一環として採り上げられて以来、県のモデル指定地区として運動を推進し、漸次その成果をあらわし、昨年来遂に出生率、乳幼児死亡率共に県平均を下廻るに至つた。

然しながら優生学的見地から、或は経済的立場からその必要度の高い人が反つて講習会に参加せず、又は根気が続かないという面が見られるので、今後は若妻を対象とする一般啓蒙と並行して遅れた地域に対する啓蒙及び個人の家庭訪問指導を強化して行きたい。

七、奨学資金の貸付について

昭和三十六年度は七名が選考貸付を受け、昭和三十七年度は一〇名が予定されている。本制度は町社協の発議により進められたが、現在教育委員会が管掌になつている。但し審議会には関係各校長及び担当地区民生委員が参加している。貸付金額は月額、一〇〇円無利子で高校卒業後五年の償還になつている。

八、心配ごと相談所について

本年度相談件数は七件、内解決三三件、未解決四件（二月末日現在）になつている。内容は種々雑多であるが、自動車事故による損害補償、未入籍学齢児童の問題解決などは特に相談所の大きなよこ／＼である。

九 福祉金庫について

本年度の貸付合計一四八件、二八二、四〇〇円、返済一六七件、二〇五、六〇〇円、未返済四五件、七六、八〇〇円、資金残高七三、二〇〇円（二月末日現在）であった。

本金庫は保証人を要せず、担当民生委員に相談して輕易に借りられるので、特に利用度が高い。

一件貸付金額二、〇〇〇円無利子で、三回の分割払で返済すればよい制度である。

一〇、日赤募金について

(1) 目標達成額一六五、三六〇円

内訳

特別社員

五三三 一五七、四〇〇円

普通社員

一、三二六 七、九六〇円

(2) 還元金の配分（一〇％）

社協福祉事業に 二二、五六八円

奉仕団体に 二二、二四三円

二、共同募金について

(1) 目標（納付）額 三九一、一〇〇円

募金総額 四〇五、四一〇円

(2) 還元金の配分（三五％）

社協福祉事業（一〇％） 八九、三八二円

奉仕団体（一五％） 六〇、八二三円

共同募金については一般家庭の標準額を昨年同様八〇円に抑えて大口募金の外、特に中口募金の開拓に努めた結果上記の如き成果を得たのであるが、これについては区長各位並びに婦人会幹部の方々の異常なご努力と町民各位のご理解ご協力の結果であつて感謝に堪えない。

二、長期入院患者の見舞について

例年長期入院患者の見舞を実施して来ているのである

武田室長助役に就任

合併以来助役として町政の第一線に活躍していた合志武一氏の略農組合長転出後、空席となつていた大津町助役は去る三月議会で町長室長武田治男氏が満場一致で選任されました。

武田新助役は大津町役場に勤務すること十六年。その間、合併前は九年間も取入役をつとめ、役場の生字引であり、その道のベテランであります。

が、昭和三十六年度は菊池病院、再春社、恵風園、国立熊本病院、つじヶ丘療養所、福田病院等約七〇名に及んだ。特に恵風園の見舞は本年度より始められたが、患者よりよごせられ、町民各位に感謝せられてゐる。

一三、歳末援け合いについて

歳末援け合い運動は例年各地区婦人会、民生委員のご協力によつて実施せられて来たところであるが、本年度に於てはその対象を拡大し準要保護家庭一二〇世帯に及んだ。

一四、内外の視察その他

大津町社協の声備漸くがあり、本年度は県外よりの視察六件、県内よりの視察六件、に及んだ。又当町社協関係よりの大会、研修会等々の参加も六件であつた。又県大会の表彰三件、郡大会の表彰三件であり町民各位と共によろこび申上げ度い。

一五、社会福祉事業に対する寄付について

昭和三十六年度当初予算は一般の寄付を四万円と見込んであつたが、実はその四倍一七万円に達した。特に従来は旧町内関係が多く、金額も一万円以上であつたものが、地域全般に拡大され、金額も少額寄付等が殖え、当町社協活動に対する全般のご理解と支持を得つゝあるものとして感謝と共によろこびに堪えない。

以上を以て昭和三十六年度に於ける当町社協の活動報告を終るが、われわれは町民各位のご理解とご支援に添えて、町政の一環となり、表裏一体の民間活動として一層の精進を誓ひ合い度い。

明るい、豊かな町づくりのために、みんなよく話し合い、手をとり合つて、問題を一つ一つ解決して行くことはありませんか。

（大津町社会福祉協議会事務局）

大津西鶴住宅

吉田スナ殿の篤志

一金 貳万円也

右は故吉田三三殿の香典返しとして御令室より大津町養老院事業費に寄贈になりました。

昭和三十七年三月三日

大津町社会福祉協議会

養 老 院 だ よ り

納骨堂設立に御協力ください

三月十四日の町議会で三十七年度の養老院の事業として納骨堂設立の予算が通過しました。

老衰して日常生活のできない、扶養する者もない気の毒な老人達がひたすら余生の短かい間を養老院のなかで大きな家族の一員として経済的にも文化的にも楽しい日を送りながら精神的に一抹の不安はやつぱり死んだらどうなるだろうか葬式はして貰えるがその後の供養は？ 自分達の遺骨は？ 寺と老人には真剣な切実なものがありますとき納骨堂の設立が実現する運びになったことは老人達には大きな光明であり喜びでありました。

かね／＼老人達を慰め、いたわり愛てくださる理解ある婦人会の方がた、篤志の方がた、厚生民生関係の方がたの協賛を得て大津町の養老院にふさわしい納骨堂ができるよう、物心両面からの御協力と援助を切にお願ひします。

第一回慰霊祭挙行について

昭和三十五年四月開院以來施設を利用した者七十一名として収容中に死没者十五桂を数えることになりその霊を慰め冥福を祈る爲第二回の慰霊祭を三月二十八日午前十一時院内集會場にて菊池福雄社事部長、町長、議長外

來賓、職員老人約七五名参集の下に仏式により大山鎮園師を導師として厳かに式典を挙行了しました。

慰問された方がた

- 三、三 板垣妙泉さん(室大師) 及信者、節句餅
- 々、四 大津出身高卒女子グループ有志、菓子
- 々、五 板垣妙泉さん及信者、農協婦人部、演芸
- 々、六 灰塚婦人會長迫和子さん以下三十名、菓子、野菜、演芸
- 々、六 新村婦人會長糸ツズンさん以下二十五名、餅、野菜、菓子、演芸
- 々、九 護川西部婦人會長豊岡ハツイさん以下二十二名、菓子、演芸
- 々、一〇 救世軍大津分隊聖書学校の皆さん十二名、醬油、菓子、パケツ、遊戯
- 々、一二 小林老人クラブ吉村辰造さん外四名、餅
- 々、一九 石原正見さん(大津町室五丁目) 植木、ペラ合志サトさん(大津町瀬田) 植木、ツゲ、銀杏、アジサイ、草花
- 々、二四 大津小六年六組吉田キヨ子さん以下四名、花瓶、花、肩たき、菓子
- 々、お詫 前号の弘報養老院だより中、二〇上町婦人會長木村ウメさんは上陣内婦人會長木村ウメ子さんの誤植ですからお詫します。

大津山岳会便り

やわらかい陽ざしに山の雪もといけ々山登りのシーズンになりました。当山岳会といしましては次の要項により計画致しておりますので當つて御参加下さい。

月例登山 毎月第三日曜日

昭和三十七年度年間登山スケジュール及び山岳会の備品点検を致しますので四月十四日土曜日午後七時に大津山岳会事務所(坂本印刷所)に是非お参り下さい。

祖母山山開き五月 五、六日(泊二日)

竹田市より当山岳に案内が来ていますので多数参加致したいと思ひますので申込んで下さい(坂本印刷所宛)

(テントは竹田市提供、バスは竹田駅より貸切)

▽山岳会員募集

老若男女不問

